

01-02 朗読が、文学の魅力を開花させる
漫画家 片山ユキヲ×日本朗読館 東百道 インタビュー

03-04 写真家 石元泰博 vol.02

05-06 ピアニスト・作曲家 平井真美子 インタビュー vol.01

07-08 ミュージカル「王様と私」 松平健 インタビュー

09-10 SERIES 映画・美術・自分史・音楽

11 レポート / Information from PiPi / おしらせ

12 COMING SOON! / 読者アンケート

13 お客さまの声、から

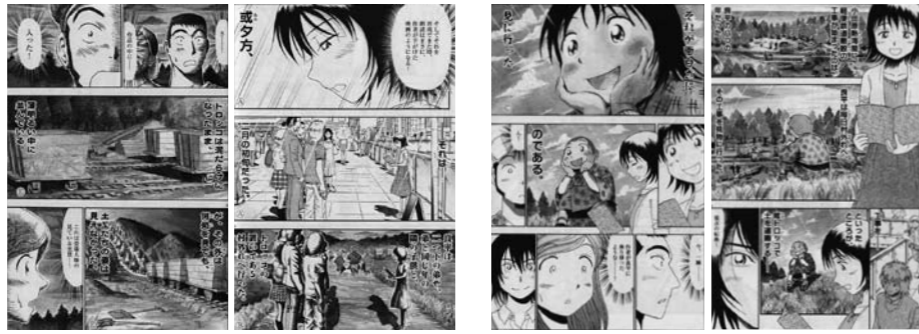
14 最近、こんなを読んでいます



文学作品の本領発揮！ 朗読が、その魅力を開花させる

漫画家 片山ユキヲ × 日本朗読館 東百道

テキスト=スタッフ 林 祥恵
写真=スタッフ 山川 愛



©片山ユキヲ・東百道/小学館 週刊ビッグコミックスピリッツ連載中

熱血! 朗読漫画『花もて語れ』作品介绍

小学1年生の佐倉ハナは、引っ込み思案で口下手だが、想像力豊かな少女。ある日、やってきた教育実習生に、ハナは持ち前の想像力を見抜かれ、朗読の豊かな世界に触れることになった。やがて22歳の新入社員となったハナ。会社で失敗し、落ち込むハナの耳に入ってきたのは朗読の声。彼女はふたたび朗読の世界へと引き込まれていく。

江守徹さんが芥川作品を朗読!

宝くじ文化公演 言の葉コンサート 羅生門

[出演] 江守徹(朗読)
一噌幸弘(能管:重要無形文化財総合認定)
上野義雄(大鼓:重要無形文化財総合認定)
荒木建作(小鼓)

9/16(日)15:00~(開場は30分前)
| 春日井市民会館

[料金] ¥1,500、高校生以下 ¥1,000
全自由席、当日 ¥500 増、未就学児不可

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&インターネット、チケットぴあ(Pコード420-996)、ローソンチケット(Lコード40387)

[主催] 春日井市、かすがい市民文化財団、愛知県、(財)自治総合センター
※宝くじの助成により、特別料金となっています



片山 朗読の際に気を付けることは、「視点がどこにあるか」だと、東先生に教わりました。物語を意識して読むと、作者がどの視点から語っているのかが分かります。絵が中心の漫画では、それが重要。視点が分かれば、絵にしやすいからです。朗

て元に戻すようなもの(笑)! 戻った時には、栄養たっぷり。朗読は、文字を音声に置き換えるだけの音読と違い、文学を超えるものと、私は思います。物語の世界を完全に理解しないと、声にして語ることができませんからね。

読と漫画はすごく相性がよくて、似ているんですよ。東 私は、「朗読はイメージに始まり、イメージに終わる」とよく言います。読み手が想像した作品世界が、朗読を通して、聴き手の中に新たなイメージを呼び起こすんです。作者の視点を理解することが、絶対に欠かせません。

朗読はイメージに始まり、イメージに終わる
読み手と聴き手の合作として、朗読は完結する
芥川龍之介の作品を楽しく聴くコツはありますか?
東 芥川は、物語の視点をとっても意識していた作家です。視点の転換に注意すると、ま

で映画を見ているように読むことができます。だから朗読しやすいし、漫画にも適しているんじゃないですか?
片山 『花もて語れ』の中でも芥川の『トロッコ』を取り上げていますが、多様な視点がある映画のカメラワークのように計算されていて、描写しやすかったです。

東 「朗読は、読み手と聴き手の合作」だということも忘れてはいけません。聴き手であるお客さまが、いかにイメージを膨らませることができか。それに尽きます。楽しく聴こう、イメージして聴こうという気持ちで聴いていただければ、その朗読会は素敵な時間になるでしょう。

ひがし・ももじ

1946年生まれ。認識論をはじめ、表現論や言語論、文学論、技術上達論などを独学で学ぶ。80年代に朗読研究を開始。2003年より、朗読の指導を始める。08年、『朗読の理論』を出版し、本格的な朗読活動を展開する。12年、『宮澤賢治の視点と心象』を新刊。



『朗読の理論』
2008.8 木鶏社

朗読のお話を聞いている内に、画期的な漫画が描けそうだった。朗読は音声による表現なので、漫画にするのは難しいと思います。なぜ、朗読をテーマにされたのですか?
片山 僕、実は、絵を描くのが得意ではないんです(笑)。だから漫画家として、アイデアで勝負しようと思いました。漫画に不向きなテーマや、誰も取り組んでいない内容が描けたら、漫画表現の可能性を広げられるんじゃないか。そこで口承文学に着目し、いろいろと調べた末、朗読にたどり着きました。

書『朗読の理論』をしつかり読み込んでくださったと思います。嬉しかったですね。
片山 朗読漫画を描こうと思ったのに、ほとんど知識がなかったんです。それが、東先生の話を聞いている内に、見たことのない漫画が描けそうだった! って、気合が入って(笑)。これほど表現豊かで、味わい深い世界なんだと、驚きました。

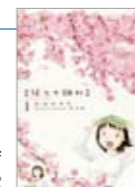
朗読は、干しシイタケを水につけて元に戻すようなもの
| 片山先生は漫画の題材として、東先生は指導者として朗読に関わっておいでです。お二人から見た朗読の魅力は?
片山 人類は長い間、声だけでコミュニケーションをとって

てきました。口伝えの物語を耳で聴いて、想像を膨らませて楽しんでいました。でも音声言語には、声に出した瞬間に消えてしまう宿命があります。
東 正確に伝えるための記録としては、文字言語の方が断然優れています。だから、お話しも文章として書き留めるようになりました。誰もが同じ内容を、好きな時に楽しめるようになったわけです。
片山 でも、豊かな心情表現ができる、音声言語で伝えるお話と、文字にまとめたお話って、違うんですよ。文字にする過程で、いろいろと削ぎ落とされてしまうんですね。
東 削ぎ落とされた文章を、文字になる前の壮大な世界に戻せるのが、朗読なんです。それは、干しシイタケを水につけて



かたやま・ゆきを

藤田和日郎のアシスタント出身。2007年より月刊少年シリウス(講談社)にて『空色動画』を連載。10年より月刊スピリッツ(小学館)にて『花もて語れ』の連載を開始。12年、掲載誌を週刊ビッグコミックスピリッツ(小学館)に移す。現在連載中。



『花もて語れ』既刊4巻
2010.9~ 小学館

子どもを捉える、石元泰博の眼

卓越した構成美が目を引く、石元泰博の作品。ニューバウハウスで学んだ石元氏は、研ぎ澄まされた美的感覚を持った、モダニズムの写真家として活躍しました。そんな石元氏の撮影された写真を、撮影された時代や場所という枠から切り離して展示したらどうなるのか。対比という形で作品を見ることで、それまで気付かなかった新たな視点や、石元作品の根底を流れる美学が浮かび上がってくるのではないのでしょうか。まずは、二枚の子どもの写真から見てみましょう。

子どもを撮るきっかけ

— シカゴ ハロウィン

一九四八〜五二年、石元泰博は、シカゴのニューバウハウスで写真を学んでいました。当時撮影されたポートレイトの中で、特に目を引くのは、子どもを被写体にしたものです。石元氏は後に、このことについて次のように語っています。

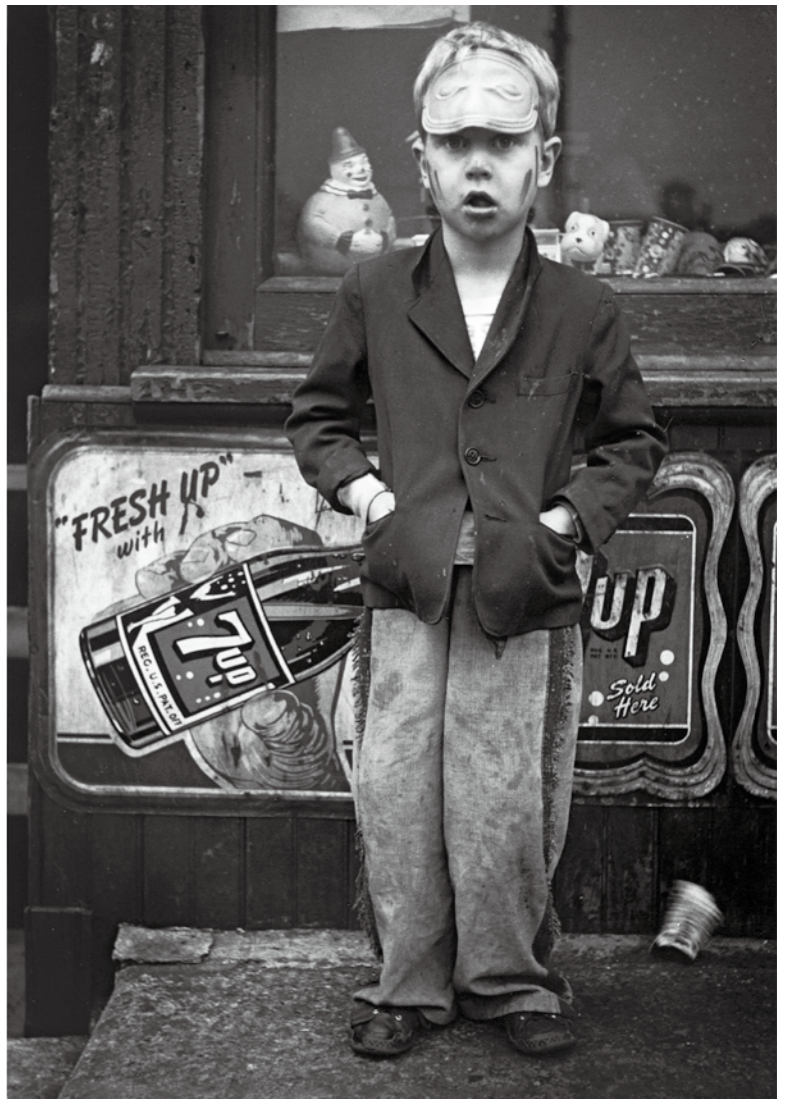
「街で人に話しかけてカメラの前に立ってもらってポートレイトを撮影しなさい、という課題でした。ポートレイトは、相手を知ってその人をどう表現するかみたいなのが大切だから、

スナップじゃなくてちゃんと話しかけて撮らせたいんですよ。でも、大人に話しかけるのは気がひけちゃって、怖いでしょう。子供だったら気軽に声をかけられるから、それで僕は撮っちゃった(笑)」

『シカゴ ハロウィン』も、その課題で撮影されたものです。おでこに仮面をつけ、頬に化粧をした少年。アメリカで人気のある清涼飲料水の看板の前で、変装し、ファッション誌のモデルのような立ち姿で写っています。少年はハロウィンを楽しんでいる最中に突然声をかけられ、驚いたのでしょう。

『シカゴ ハロウィン』

1948〜52年 高知県立美術館 ©高知県



子どもから、時代を切り撮る

— 東京 子供

シカゴで初めて開催された、個展のリーフレットの表紙を飾った『東京子供』は、石元氏が大学を卒業した後、東京で撮影されたものです。

白黒テレビ・洗濯機・冷蔵庫が庶民に普及し、「もはや戦後ではない」と言われた一九五七年頃に撮影されました。三種の神器の中でも、白黒テレビは最

も早く普及し、この時代の子どもたちはテレビにかじりつき、「力道山のプロレス中継」や「月光仮面」を、夢中になって見ていました。子ども達から絶大な人気を誇った月光仮面。そんな憧れのヒーローに扮した少年を写したこの作品は、時代の象徴を見事に切り撮っています。顔がマスクで覆われているため、表情を読みとるのは難しいですが、少年の視線はカメラをしっかりと捉えています。

子どもへの特異な視点

石元氏が撮影する子どもの写真には、二つの特徴があります。一つ目は、どんな子どもも、生き生きとした無邪気な様子で写っているというより、どこか静寂のある落ち着いた様子で写っているということ。二つ目は、構成的な美しさです。この二枚の写真をはじめと見ていると、それぞれ、少年が縦のラインとなり、シカゴでは看板が、東京では床と壁の境目が横のラインとなっており、石元氏らしい大胆かつ微密な構図が浮かび上がります。こうした石元作品の特徴は、母校の創設者である

『東京 子供』 一九五七年頃 高知県立美術館 ©高知県

テキスト＝展覧会担当 村本莉乃

- ※1 1937年にシカゴに開設された美術学校の通称。48年までは、「インスティテュート・オブ・デザイン」。現在はイリノイ工科大学に併合。
- ※2 『日本の写真家26 石元泰博』石元泰博 1997年 岩波書店
- ※3 モホイ＝ナジ(1895-1946年、ハンガリー生まれ)写真家、造形教育家。石元氏も卒業した。アメリカの写真教育に多大な影響を及ぼしたインスティテュート・オブ・デザイン(ニューバウハウス)を設立。

高知県立美術館所蔵

写真家 石元泰博

—時代を超える静かなまなざし—

9/8(土)~10/11(木)

10:00~17:00 (入場は30分前まで)

| 文化フォーラム春日井・ギャラリー

[チケット情報] 前売券発売中!

[料金] ¥500、前売・PiPi会員・学生(高校生以上)・団体(20名以上) ¥300、中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方と介助者1名 無料

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話予約、春日井市東部市民センター、チケットぴあ(Pコード765-184)

[助成] 財団法人地域創造

[注目の関連企画]

写真講座 カスガイ、カスガイ

名作『シカゴ、シカゴ』にちなんで

オリジナル写真集をつくる(全3回)

8/25(土) 9/22(土) 23(日) 13:00~16:00

| 文化フォーラム春日井・会議室、他

[講師] 田中 仁(京都造形芸術大学准教授)

[定員] 15名(応募者多数の場合は抽選)

[参加費] ¥3,000(フォトブック1冊、展覧会入場券付き)

[応募期間] 8/10(金) 必着

ワークショップ 大判カメラの世界

~建築写真をアオリで撮る~

9/29(土) 10:00~13:00

| 文化フォーラム春日井・会議室、他

[講師] 木戸嘉一(フイズクリエイト)

[定員] 15名(応募者多数の場合は抽選)

[参加費] ¥2,800 [応募期間] 9/12(水) 必着

.....

■応募方法 FAX、ハガキまたはメール。

講座名・氏名(中学生以下は保護者の氏名も)・年齢(学年)・性別・〒・住所・電話番号を記入。

[応募先] FAX: 0568-82-0213

メール: ws@lib.city.kasugai.aichi.jp

(件名:「講座名」申込み)

ちょっとよみち



市役所12階に新しくオープンした、オガッシー食堂。展覧会を鑑賞した後、見晴らし抜群のこちらのレストランで、ちょっと一息していきませんか?

オガッシー食堂 New! PiPi提携ショップ!

サービス/食事をされる方に1ドリンク、

飲み物をご注文の方にプチデザート

注文時に、友の会 PiPi カードをお見せください

鳥居松 5-44 春日井市役所 12階 ☎0568-85-6574

9:00~17:00(ラストオーダー 16:30)、土日祝休み



ピアニスト／作曲家
平井 真美子

子どもの頃の”遊び弾き“が育んだ 豊かな音楽の眺め

インタビュー
vol.01
テキスト・写真イラスト 山川堂

—平井さんが作曲をし始めたのは、いつ頃からですか？

小さい頃、自宅のリビングにピアノが置いてあって、その前に窓があったんです。窓辺にとまる鳥たちの気をひきたくて、ピアノを一生懸命弾いていました。間違えたり休んでいると、飛んでいっちゃうんですよ。あと、ピアノの上に綺麗なドレスを着た人形のオルゴールが飾ってあって、彼女たちがくるくる踊るような、子どもならではのメルヘンな空想をしながら弾いていました。いわゆる”遊び弾き“です。物語が膨らんで、のっちゃうんです。それを、母がカセットで録音していただきました。「さっきの、いいフレーズだったから、続きを作ってみたら？」でも、自分は忘れていました。「録ってあるから、ほら、この続き」って流してく

れて、どんどん曲ができる。そんな風に即興で演奏していた遊び弾きが、今の作曲活動に続いていると思います。

—小さい頃作っていた曲は、発表会などで披露していたんですか？

ピアノの先生から徹底的に作曲を習ったわけではなく、作った曲をみんなの前で弾いてみようか、という感じでした。作曲っていうと、先生から手を入れられ、曲として完成させていく教え方が多いと聞きますが、私の場合は全く手を入れられませんでした。自分が生んだ曲なので楽譜なんていらぬし、景色がはっきりみえているから、パッと弾けちゃうんですよ。完成度という意味では不十分な、デコボコしたものだっと思えますが、完璧でない作り方というのが自分に合っていたと思います。でも小学

生の頃、他の子たちがものすごい完成度の高い曲を作ったり、クラシックの演奏をしていたりするのを聴いて、くらくらして(笑)。自分の演奏はガタガタの粘土で作られたもので、きちんと形にするっていうことと全く違うんだ、と感じていました。

—音楽高校に入って、カルチャーセッションを受けたらどうですか？

高校一年生の時に寮に入ったのですが、二畳の部屋にピアノがあって、隣からも上からも同じ課題曲が毎日聴こえてくるんです。負けず嫌いなので朝練して学校に行くと、学校のレッスン室からも聞こえてきて、焦って寮に帰ってまた練習。これを繰り返していれば、もちろん上手になります。そういう時期も必要ですが、だんだん分からなく

取材場所に着くと、ふわふわした笑顔で迎えてくれた、平井真美子さん。彼女は、映画『白夜行』や『洋菓子店コアンドル』をはじめ、TV番組やCMの楽曲を手掛ける人気作曲家です。また、素晴らしいピアノの腕前で、自身のオリジナル曲に心を吹きこむピアニストでもあります。実は私たち取材スタッフ、平井さんのオリジナル曲をピアノでこっそり練習していきました。聴いているとさまざまな情景が目に浮かび、メロディーに乗ってしまいたくなるオリジナル曲。そんな曲の数々が生まれた背景は、平井さんの子どもの頃にまでさかのぼります。

ひらい・まみこ

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。ピアニストとして国内外で演奏活動を行う傍ら、自身のソロユニット“pianetta”のオリジナルCD『elements』を発売。映画・CM・TV番組などで多数の作曲・演奏を行っている。またその時々々の想いをピアノで書き綴る「Piano Diary」をライフワークとし、ライブ活動を展開中。ナレーションや出演、レコーディング、絵本作家とのコラボレーションやオルゴール作家として活動の場を広げている。
www.hirai-mamiko.com

第77回かすがい芸術劇場
平井真美子
Piano Diary 2012
～対話する時間～
10/28(日) 14:00～ (開場は30分前)
| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
[チケット情報] PiPi会員電話先行予約日8/11(土) 一般発売8/18(土)～
[料金] ¥2,500、PiPi会員 ¥2,200
全自由席、当日券同額、未就学児不可
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&インターネット予約、チケットぴあ(Pコード177-101)、ローソンチケット(Lコード42758)

平井真美子のおしごと

【オリジナル作品】

 Piano Diary 2007年 ciero record オリジナルピアノソロアルバム	 Smile 2009年 ciero record オリジナルミニアルバム
--	---

【映画】

 白夜行 2011年 SHOCHIKU RECORDS	 60歳のラブレター 2009年 DREAMUSIC
--	--

【テレビ】

 NHK-BSプレミアム 「にっぽん縦断こころ旅」 2011年 SHOCHIKU RECORDS	 ユニチャームCM 「moony 出会い」篇 2012年 作曲・演奏
 NHK-BSプレミアム 「OS 5D MarkII」 2012年 作曲・演奏	 キャノン CM 「OS 5D MarkII」 2012年 作曲・演奏

特別レッスン



スタッフ 相馬加奈子
平井さんのオリジナル・ピアノソロ
「Dear」を演奏(緊張!!!)
「本当に緊張しますよね」と平井さんの同情を買いながらも(笑)、「間違えても、心を込めて弾きます」と、スタッフ相馬。平井さんからの1時間のレッスンでみるうちに音がキラキラし始めました。ほんの少しだけ、その様子を当財団HPで公開予定!

ミュージカル
王様と私
稽古場に
お邪魔しました
王様役 松平健
インタビュー

若き日に、すでに再演を望んでいた！ さらなる深みへ、松平健の王様役

テキスト=スタッフ 相馬加奈子
写真=スタッフ 山川 愛

ミュージカル
王様と私
8/9 (木) 18:00
8/10 (金) 10:00
| 春日井市市民文化財団
御札
[主催] 春日井市市民文化財団
劇文化協会
[共催] テレパ愛知

六月半ば、通し稽古直前の都内スタジオ。出演する子どもたちの声にあふれ、そこかしこで衣装合わせが行われている。「王様と私」の稽古場は、気忙しいと静寂さが流れていました。黙々とストレッチで身体を慣らす俳優陣、小道具や大道具の準備をするスタッフ陣、稽古着のままロビーで宿題をする子どもたち、別部屋からは歌の練習に励む声が聞こえ、タレント特有のきらびやかな色彩がところどころで輝いていました。いざ稽古が始まると、全員が結束し、一つの舞台を作り上げていく集中力に満ち溢れる稽古場。そんな稽古直前に、王様役の松平健さんにお話を伺いました。

六十歳くらいになったら、もう一度やりたいと思っていた

二十二年ぶりの王様役ですね。

初演の時はまだ三十五、六で若かったのですね。その時は六十歳くらいになったら、また王様役をやりたいなあ、と

思っていたので、夢が叶いました。当時の初演を観に来てくださったお客さまに、二回も三回も大きく変わった王様役を楽しんでいただきたいです。

「ご自分で剃られるんですか？ はい、毎日剃りますよ。役作りの一つとして、欠かせない行いですね。これを観れば、ミュージカルの楽しさがわかる。傑作です」

「初演と比べて、何か変わったことはありますか？」
今回はツアー公演なので、舞台装置がスリムになっています。二十二年ぶりにご覧になる方は、こんなに変わったんだ、と驚く方がいらつしやるかもしれません。装置がすっきりした分、お客さまは自分の想像力で芝居を観ることになりますから、イメージが膨らんで楽しいと思います。

「その他にも、役作りで意識されていることはありますか？」
王様なので、「品」は必要ですよ。それだけでなく、よりハードというか、野性的なイメージも必要です。

「松平さんは、ユル・プリンナーの舞台を実際にご覧になっているんですね。」
彼が亡くなる少し前の舞台を観ました。舞台に出てきただけで、圧倒的な存在感でしたね。彼は尊敬する俳優の一人ですし、僕が演じる王様役にも彼のイメージが色濃く出ていると思います。頭を剃るのも、実はプリンナーの影響なんです。

「松平さんの演じる王様は、どんな人間なのでしょう。」
西洋の新しい文化を、息子たちの時代のために取り込んで行きたいという思いを抱きながらも、価値観が変化していくことに葛藤している王様です。野蛮な雰囲気もありますが、とても人間味がある人だと思います。イギリスという異文化で生活していたアンナ先生と対立しながらも、次第に打ち解けていき、そして惹かれ、王様は徐々に

出番以外の時も、真剣な眼差しで稽古をみつける健さん。とても印象的でした。



衣装の一部はタイまで買い付けに行ったそう。

本番の舞台と同じ広さで、稽古は進行します。



アンナ先生役の紫吹さんが登場すると、舞台がグッと華やかに、わっかのスカートも踊り出します。

鏡にうつっているのは、王宮の僧侶たち。



出演する子どもたち。元気いっぱい！



今回の「王様と私」では、アンナ先生の授業を受けるシャム王の子どもたちを演じる子役は、仙台で行われたオーディションで選考されたそうです。合格した子役たちは、稽古を積み、東北、北海道の巡演で舞台上に立つこと。一方、春日井公演では、「雨にも負けずプロジェクト」の一環で、福島の子どもたちが「王様と私」を観劇に来ます。初めてミュージカルを観る福島の子ども達のお話を松平さんにお伝えしたところ、顔をほころばせて「いろんな年代のお客さんが来てくれるんだ。嬉しいことですね」と喜んでいらっしゃいました。



昼ジャズは、ヴォーカルも入りますよ。

昼コン&夜コン担当=大山鋭裕

音楽とわたし

「トランペットを始めたのは高校の吹奏楽部からなんですけど、最初は強引な勧誘だったんです」と話す長瀬さん。「春日丘高校の少林寺拳法部に憧れて入学したんですが、見学場所の手前が吹奏楽部。そう、たどり着けなかったんです…(笑)」。しかし楽器に魅了され、現在もトランペット演奏を続ける長瀬さんがジャズに転向したのは、一枚のCDがきっかけでした。「クリフォード・ブラウンというジャズ・トランペッターのCDに、吹奏楽で演奏

したところのある曲が入っていたんです。これがジャズ!?」って、衝撃を受けました。それから、「ジャズ一筋」。トランペットの音はキラキラと高く、大きなイメージがありますが、「優雅に歌いあげる音色も魅力的なんです。そこを追及し、伝えていきたい」と長瀬さんは言います。「ジャズの即興は聴きどころ。プレイヤーの腕はもちろんですが、その場の空気も大事です。お客さまと一緒に最高の瞬間を作りたいですね」九月一日の昼ジャズ、ますます楽しみます。



長瀬さんがよく足を運んでいるCafe Comodoにて



昔から使っているという、トランペットのハードケース。大野雄二さんと共演した時には、サインをもらったそう!

昼コン&夜コン|文化フォーラム春日井・交流アトリウム|入場無料

- 8/11(土) 14:00~昼コン「真夏に贈る弦楽四重奏の響き」
[出演]弦楽四重奏団「リリカ」 加藤和可子(ヴァイオリン)、村越久美子(ヴァイオリン)、陸田佳代子(ヴィオラ)、水谷幸絵(チェロ)
- 8/24(金) 19:00~夜コン「OTO8の一夜」
[出演]OTO8 柴田沙耶香、鈴木あゆみ、三輪一登、平松加奈恵(サクソフォン)、永井淳一郎、小田原美賀、三浦麻衣子、奥田雅之(トロンボーン)
- 9/1(土) 14:00~昼コン「昼ジャズ!」
[出演]長瀬良司(トランペット)、砂掛康浩(ギター)、平光広太郎(ピアノ)、大村守弘(ベース)、砂掛裕史朗(ドラム) + junko(ヴォーカル)
- 9/28(金) 19:00~夜コン「竹林笹頼展」
[出演]所克頼(ソプラノサクソ)、竹内幸枝(アルトサクソ)、笹原直美(ピアノ)、林敬子(パーカッション)

一人ひとりの記録

絵本の魅力

イラストレーター・絵本作家のはまのゆかさんは、実体験をもとにした絵本を多く手がけています。「いわたくんちのおばあちゃん」には、「ちっこさん」のつらくて悲しい被爆体験が描かれています。でも、はまのさんの絵は、恐怖や不安より、やさや希望を伝えてくれます。盲導犬とそのパートナーの冒険物語『もうどうけんふりふりとまり』は、視覚障がい者となった作者が、「色彩の世界にいつもいたい」と、はまのさ

んに夢を託してつくった絵本です。作者の想いのおり、色鮮やかな情景が描かれています。そして、はまのさん自身も、『だんじりまつり』を通じて故郷の情景を絵と文で綴っています。お祭りの迫力、それを楽しみにする人々の姿が男の子の視点を借りて描かれ、はまのさんの故郷に対する深い愛を感じることが出来ます。言葉だけでは伝えきれない想いや情景、それを表現できるのが絵本なのです。



はまのさんがイメージイラストを描き下ろしてくださいました。

かわいらしい装丁にも注目してください。左から、「いわたくんちのおばあちゃん」(主婦の友社)、「もうどうけんふりふりとまり」(幻冬舎エデュケーション)、「だんじりまつり」(ポプラ社)。

思い出に残る実体験の物語を、絵と文でご応募ください
全国公募「わたしの絵本」

[応募] 10/19(金) (消印有効)
[賞金] 優秀5万円、佳作3万円

※募集要項は、チラシまたはHPをご覧ください。

短編の自分史も募集中です!

[テーマ] 約束
[応募] 9月30日(日) ※募集の詳細は、お問い合わせください。



壁一面の作品のため、体育館を借りて制作したそう!

Shift Cube担当=丸山和代

ちかくの芸術

蒐集された風景

「同じように続く毎日は、海原のよう」と言う、河面さん。今展では、彼女が会おう日々のささやかな発見や楽しみを、波間の鳥影や舟に見立て、展示を行いました。彼女は、景色をコレクションするように作品を作ります。小説の情景描写などから思い描いた架空の風景を画面に定着させるため、ラフスケッチを元にフロッタージュという技法で、身近な日用品や路上の凸凹を写し取ります。そして、その模様達を配していくので

す。一つひとつは、どれも特別なものではありません。しかし、彼女が集めたたくさんの模様は、輝く海や色とりどりのヨットなどの「景色」へ一変します。ありきたりのものを宝物箱に納めた瞬間、どこか煌めいて見えるように。四日間の展示作業後、「二階からの風景が違って見えたから」と、Shift Cubeの上に麦わら帽子を置いた河面さん。その光景は、見知らぬ誰かの忘れものようにも、海原の漂流物のようにも思えました。



壁に作品を貼りつける河面さん

SHIFT CUBE VOL.18 河面理栄展「航海」

|文化フォーラム春日井・交流アトリウム 入場無料

~8/31(金) 9:00~20:00

いい映画、お先に拝見

出会いが、世界を変える

宗教上の理由で娯楽を禁じられている内気なウィルは、聖書の余白やトイレの壁に漫画を描き、一人で妄想世界を楽しむ十一歳の男の子。兄と二人で暮らす暴れん坊のカーターは、ウィルの漫画に心動かされ、言葉巧みに自分の遊びに引き込んでいきます。そこで映画『ランボー』に出会ったウィルは衝撃を受け、ランボーの息子にでもなったかのように、二人でアクション映画の制作に没頭し始めます。まるで、ほんの一時だけでも、現実の束縛から逃げるか

のように。しかし、カーターの一週間の停学から、事態は一変。子どもの領分を遥かに超えた瞬間、やむにやまれぬ孤独が、再び二人を襲ってくるのです。寂しさと怒りと友情でくっちゃんちゃん。生の感情で満ち溢れる、この映画。誰もが持っていた子ども時代の愚直な気持ちや大切な思い出が、走馬灯のように蘇ります。そして映画を観終った後、一緒に行った相手と、子供時代の話で花が咲くこと、間違いありません。



第33回かすがい日曜シネマ「リトルランボーズ」

|文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

9/23(日) ① 10:15~ ② 13:45~ (開場は15分前)

[料金] ¥900、ペア¥1,700 (ともに当日¥200増)

PiPi会員 ¥800、ペア¥1,500 (ともに当日同額)

全自由席、上映時間指定、3歳以上有料

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話予約

監督:ガース・ジェンクス イギリス・フランス映画
2007年 / 94分 / カラー・日本語字幕

主演の子どもたちがとにかく、かわいいんです!



映画担当=武田里美

COMING SOON!



市民のみさんの美術作品に出逢える、年に一度のとおきの機会

- 第61回春日井市民美術展覧会**
8/18(土)～26(日) 9:00～16:30
 (最終日は16:00まで)
 @春日井市役所10・11・12階 / 文化フォーラム
 春日井・視聴覚ホール、ギャラリー
 入場無料
 ●市民展審査員による作品解説
 8/18(土)、19(日)、25(土)、26(日)
 11:00～@各展覧会場にて(彫刻工芸除く)
 ●表彰式 8/26(日) 14:00～
 @文化フォーラム春日井・交流アトリウム



全国公募の書道展「道風展」に、あなたの作品を出品しませんか？

- 小野道風公奉賛 第64回全国書道展覧会(道風展) 作品募集**
 [作品搬入] 学生10/1(月)、一般10/2(火)
 [部門]
 一般 漢字、かな、近代詩文、少字数、小品
 学生 条幅、半紙 ※作品は各部門とも1人1点
 [応募料] 一般 ¥5,000(小品は¥3,000)
 学生 条幅¥1,300、半紙¥400
 ●展覧会会期 10/27(土)～11/4(日)
 名古屋会場 11/13(火)～18(日)
 ●表彰式 11/3(土・祝) 10:30～



かすがい日曜シネマ、下半期の第一弾はコレに決まり!

- シェイクスピアに並ぶ天才劇作家・モリエール。彼の若き日の恋と成功の日々を、笑いと涙で描く、スタッフ一押しの映画です!
「モリエール 恋こそ喜劇」
11/25(日) ①10:15～ ②13:45～
 @文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
 [チケット情報] 一般発売9/23(日)～
 PiPi会員電話先行予約日9/15(土)
 [料金] ¥900、ペア¥1,700(ともに当日¥200増)
 PiPi会員¥800、ペア¥1,500(ともに当日同額) 全自由席、上映時間指定、3才以上有料

レポート

市内で活躍するみなさんの活動を紹介します

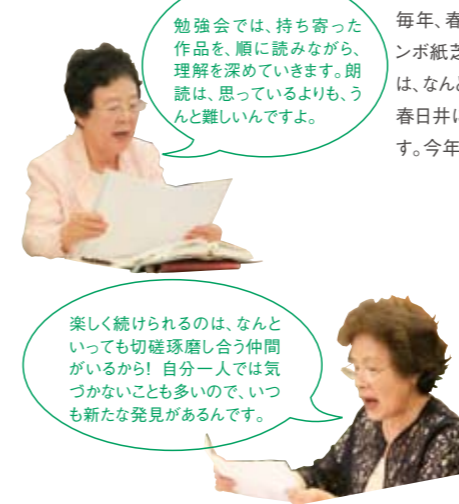
今回お邪魔したのは、かすがい朗読研究会。今年で結成35周年をむかえる朗読研究会では、月に2回、28名の生徒さんが朗読の勉強をしています。「朗読は演劇に近いものがあるんです。聴いてくださっているお客様の頭の中に、いかに劇場を作ってイメージを広げられるかが重要なんです」とおっしゃるのは、35年間、ずっと指導されている松原実智子先生。みなさん、和気あいあいと、楽しげに活動しているのが印象的でした。

大人気のジャンボ紙芝居!

毎年、春日井まつりでも発表しているジャンボ紙芝居。畳1枚分の大きさの紙芝居は、なんと全て手作り! 題材となるお話は、春日井に昔から伝わる民話が多いそうです。今年は図書館フェスタでも披露!



朗読は、誰でもすぐに始められるので、是非参加してみてくださいね。



勉強会では、持ち寄った作品を、順に読みながら、理解を深めていきます。朗読は、思っているよりも、うんと難しいですよ。

楽しく続けられるのは、なんといっても切磋琢磨し合う仲間がいるから! 自分一人では気づかないことも多いので、いつも新たな発見があるんです。

今後のスケジュール

- 10/20(土) ①13:00～ ②14:00～ ③15:00～
 春日井まつり @ 中央公園
 11/11(日) 10:00～15:00
 ボランティアによる図書館フェスタ @ 文化フォーラム春日井・交流アトリウム
 朗読研究会のみなさんによるジャンボ紙芝居 ①11:30～ ②12:30～

お問合せ：春日井市図書館 / 0568-85-6800



松原先生

Information from PiPi

友の会 PiPi 新・提携ショップ



JR高蔵寺駅北口を出てすぐの所にあるイタリアン・カフェ Barcafe Buono。町の情報ステーションも兼ねるこちらのお店は、お友達との待ち合わせにもピッタリです。



自慢のコーヒーを味わいながら、気心知れた仲間とお喋りを楽しんだり、世界の修道院ワインを片手におススメのピザ&パスタを堪能したり。グランドピアノと音響設備も整っているので、月に一度、飛び入りライブも開かれています。



友の会PiPi 提携ショップは、春日井市内のカフェや美容院をはじめ、現在27店舗。友の会PiPi カードの提示で、各種サービスが受けられます。

New! Barcafe Buono(バルカフェ ブーノ)
 サービス / 代金¥100引き
 高蔵寺町北3-12-4 ☎090-3838-1662
 10:00～21:00 日曜定休

おしらせ

つどい、いこい、にぎわう “キッズコーナー” しゅつげん!!



夏休み直前、文化フォーラム春日井1階・交流アトリウムに、“キッズコーナー”ができました。絵本を読んだり、おり紙やぬり絵を楽しんだり、おもちゃで遊んだり。節電の夏は家庭のエアコンを切って、ぜひ文化フォーラム春日井にお越しください。また、夏休み期間の金曜日は“こどもアート教室”を開講します。自由研究や工作に困った君、宿題を終えて時間をもてあましてる君、お友達といっしょに遊びにきてくださいね。

昼涼みプロジェクト「こどもアート教室」当日受付分

- 7/27(金) 13:00～16:00 「こすって発見! 凸凹もようのしおり作り」
 8/24(金) 13:00～16:00 「ペーパークラフトで楽器をつくろう!」
 8/31(金) 13:00～16:00 「みんなであそぼう! 糸でんわワークショップ」
 8月毎週水曜日 13:00～15:00 「水書道であそぼう!」

他にもイベント盛りだくさん! 詳細は [文化はかすがい](#) 検索
 交流アトリウム・キッズコーナー / 9:00～17:00

Q1 どこで情報誌FORUM PRESSを入手されましたか?

Q2 今回のFORUM PRESSで、面白いと思ったページに☑を付けてください

- P.1-2 朗読インタビュー P.9-10 おすすめコラム
 P.3-4 写真家 石元泰博 P.11 市内で活躍するみなさまの活動
 P.5-6 ピアニスト 平井真美子 P.13 Voice
 P.7-8 ミュージカル「王様と私」 P.14 最近、こんな読んでます

Q3 今後取り上げてほしい内容を教えてください (あなたが思う“イチオシの春日井の魅力”を教えてください)

[]

Q4 今後FORUM PRESSでは、当財団主催イベントについてコラムを書いていただくレポーターを募集する予定です。レポーターとして参加したいですか? 「はい」と回答された方には、後日ご連絡させていただきます。

はい ・ いいえ

ご希望のプレゼントに☑を付けてください 9/20(木)消印有効

- 春日井まつり前夜祭「POPSに恋をして♥」ペアチケット
 展覧会「写真家 石元泰博」ペアチケット
 コロナワールド 映画鑑賞ペアチケット

FORUM PRESS vol.51 読者アンケート

いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。今後、より読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。アンケートへのご協力をお願いいたします。

回答者プレゼント

抽選で次の1～3のチケットをプレゼント!!

- ①大垣共立銀行presents
春日井まつり前夜祭「POPSに恋をして♥」
サーカス、渡辺真知子、庄野真代
10/19(金) 18:30～ ペアチケット 2組
- ②展覧会「写真家 石元泰博」
9/8(土)～10/11(木) ペアチケット 2組
- ③コロナワールド
映画鑑賞ペアチケット 2組

アンケートの応募締切りは、
2012年9月20日(木)〈必着〉
 たくさんのご応募、お待ちしております。

※当選は発送をもって代えさせていただきます ※当選者への発送は9月下旬の予定です



最近、 こんなの読んでます



1 上方芸人 自分史秘録

古川綾子

日本経済新聞出版社 二〇一二年・八巻行

つい最近まで、自分史も上方芸人も知らなかった私が、ザクザク読んでしまったのが、この一冊。大阪や京都を中心に活躍した、横山やすしや岡八郎など、往年の芸人二十四名の人生を、著書や談話、秘蔵資料から紐解きます。上方芸人を愛してやまない演芸コラムニストによって、切り取られた伝説のスターたち。本書には、彼らの素直な本音がいっぱい散りばめられています。話の達人ならではの言葉選びのセンスに加え、芸への強い思いが伝わる熱い言葉の数々。そして時折、舞台では決して見せない弱音もポロリ。特にミヤコ蝶々さんの言葉には、現役時代を知らない私も、同じ女性としてグツとくるものが…。人間味あふれる愛すべきスターたちの人生に、心震わされること間違いなしです！(スタッフ 岡田知子)

2 映画の見方がわかる本

町山智浩

洋泉社 二〇一二年・八巻行

本書は、一言で表すならば映画の見方が変わる本です。一九六七〜七九年に公開された、誰もが知っている名作洋画を取り上げ、シナリオの草稿や関係者のインタビューなど、徹底した

満員御礼、完売御礼 続出!



「山下洋輔スペシャル・ビッグバンド・コンサート 2012」、「松竹大歌舞伎」共に、満員のお客様の中、開催することができました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。また、ミュージカル「王様と私」、「由紀さおり・安田祥子ファイナル・ツアー」のチケットは、発売して早々に完売となりました。たくさんのお申込みいただき、ありがとうございます。公演当日はお気をつけてご来場ください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

ミュージカル「王様と私」

8/9(木)18:00~、10(金)13:00~ | 春日井市民会館

由紀さおり・安田祥子ファイナル・ツアー

9/9(日)15:30~ | 春日井市民会館



編集後記

漫画「花もて語れ」に衝撃をうけ、是非お話を伺いたい!と、片山ユキヲ先生に手紙を書いたのが6月のこと。まさか、本当にインタビューができるとは、夢にも思いませんでした。しかも、片山先生のアドバイザーである、東百道先生のお話も聞けるなんて。本当に嬉しかったです。(p.1-2の記事を是非ご覧ください!)

インタビューを進めていく内に、日本語を話す、私たち日本人について話が及びました。日本語のニュアンスは、文字にすると分らなくなるといふ話に、一同うなずく場面も。助詞の「は」や「が」がその典型例です。この使い分けを巡って、片山先生や編集担当の高島さんは、毎回苦労されているのだとか。私たちFORUM PRESSの編集担当も同様です(笑)。正しい日本語の使い手になれる日は、まだまだ遠そうです。うん、がんばろ。(スタッフ 林祥恵)



第76回 かすがい芸術劇場 林家正雀 「猫の忠信」

6/10(日)14:00~16:00
文化フォーラム春日井・
視聴覚ホール

●対談、嘶ともに非常に楽しかったです。江戸下町の言葉の切れの良さで感服しました。(60代・男性・春日井市) ●歌舞伎対談が役に立ちました。ポイントをおさえた楽しいトークは素晴しかったです。初めての経験です。(60代・男性・豊田市) ●落語と歌舞伎のつながりが理解でき、大変楽しかったです。(50代・男性・一宮市) ●正統派の落語を春日井で楽しむことが出来、贅沢なひとときでした。ありがとうございました。(60代・女性・春日井市)

郵便はがき

4 8 6 8 7 9 0 3 6 6

料金受取人払郵便

春日井支店 承 認

8040

差出有効期限 平成25年3月 31日まで

(受取人)
愛知県春日井市鳥居松町5-44
文化フォーラム春日井
公益財団法人かすがい市民文化財団
FORUM PRESS 編集部行

フリガナ

お名前 歳

ご住所 都 道 市
府 県 郡

お電話 会員
番号

※マンション・アパート名まで必ずご記入ください。

※友の会 PIPi に入会されている方は会員番号もお書きください ※ご記入いただいた個人情報は、当財団主催事業のために使用し、それ以外に使用、または第三者に提供することはありません。

かすがい市民文化財団 主催事業 チケットインフォメーション

チケット予約方法

1. インターネット予約

当財団ホームページから
「オンラインチケット予約・購入サービス」をご利用ください。

文化はかすがい

検索

※チケット受取方法は代金引換のみとなります。
※全席指定公演についてはお好きな座席を選べます(一部公演を除く)。

2. 電話予約

PiPi会員の方 (受付時間 9:00 ~ 17:00)

PiPi会員専用 先行予約電話

☎ 0568-85-6078

※会員電話先行予約期間のみ、先行予約を受け付けます。
※先行予約日が会員期間内であれば先行予約が可能です。また、チケット購入日が会員期間内であれば、割引特典が受けられます。

一般の方 (受付時間 9:00 ~ 20:00)

☎ 0568-85-6868

※チケット発売初日のみ、10:00からの受け付けとなります。
※電話予約での座席の指定はできません。

チケット受取方法

1. 文化情報プラザで受取り (営業時間 9:00 ~ 20:00)

文化フォーラム春日井2Fの文化情報プラザで、チケットを料金とお引換えください。取置き期間は2週間程度です。
※PiPi会員先行予約チケットの受取りは一般発売日以降になります。
※取置き期限が過ぎても自動的にキャンセルにはなりません。

2. 郵送で受取り (代金引換サービス)

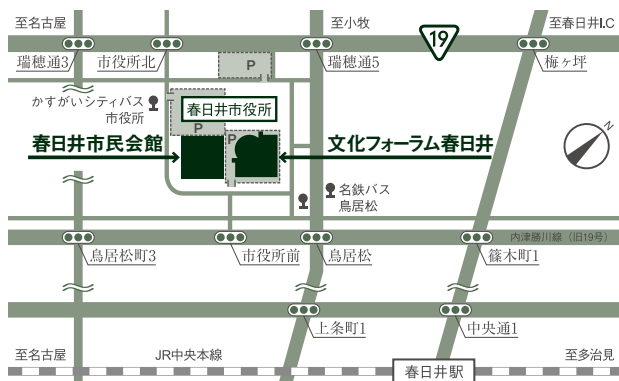
郵便局の代金引換サービスで、ご自宅にチケットをお届けいたします。チケットと引換えに郵便局員に指定の代金をお支払いください。
※注文後、1週間程度でお届けします。日にち・時間の指定はできません。
※チケット代金の他に、手数料として¥500程度が必要です。

チケット発売初日の販売開始時間

- 文化フォーラム春日井 2F・文化情報プラザ / 窓口販売 9:00 ~
- かすがい市民文化財団 / 電話・インターネット予約 10:00 ~
- チケットぴあ / スポット・電話予約・コンビニ(サークルK、サンクス、セブンイレブン)での直接購入 10:00 ~
- ローソンチケット / 電話予約・ローソンでの直接購入 10:00 ~
- 名鉄ホールチケットセンター / 電話・インターネット予約 10:00 ~

※前売発売の場合、当日券はありません。
※予約チケットや購入済チケットのキャンセル・払戻しはできません。

文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館
http://www.kasugai-bunka.jp [HPアドレスが変わりました]
486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
[休館日] 月曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日~1月3日



● JR中央線「春日井駅」北口より
名鉄バス「鳥居松」下車、西へ徒歩2分 / 徒歩 北へ約20分 / レンタサイクル(無料)で約5分
● かすがいシティバスでお越しの方
「市役所」下車、南へ徒歩2分
※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合せをご利用ください。

今までよりも“今”が最高でありたい。

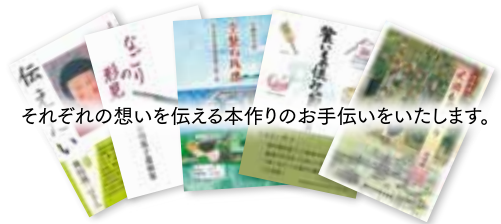
各種イベント・舞台の裏方をプロがサポート
照明・音響・企画制作・・・なんでもご相談ください。

企画制作 各種演出 照明 音響 ホール管理

JS

株式会社ジェイエス
〒463-0070 名古屋市守山区新守山922番地
tel.052-795-9331 (10時~18時/平日のみ)
http://www.js1979.co.jp

なにげない日常が、かけがえのない自分史に。



それぞれの想いを伝える本作りのお手伝いをいたします。

ARM corporation
株式会社あるむ

〒460-0012
名古屋市中区千代田三丁目1-12 第三記念橋ビル3F
TEL.052-332-0861 FAX.052-332-0862
E-mail:arm@a.email.ne.jp http://www.arm-p.co.jp



文化フォーラム春日井
春日井市民会館

の催専用看板制作をお手伝い致します。

株式会社 Eコーポ tel.0568-83-3807
fax.0568-83-3810

愛と自由を求めて
森山未来へドウィグ

9/22(土・祝) 18:30
23(日) 13:00 / 17:00
Zepp Nagoya
前売・当日 指定席 7,800円(税込)
※未就学児入場不可
※入場時に別途1ドリンク代 ¥500必要
メ〜テレ他でチケット好評発売中!

【出演】 森山未来 大根仁 後藤まりこ
【演出】 大根仁
【訳詞】 スガシカオ

www.hedwig2012.jp
【お問合せ】 サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(10:00~19:00)

彩の国シエクスピアシリーズ 第26弾
トロイラスとクレシダ
TROILUS & CRESSIDA
演出 蛭川幸雄 作 W.シエクスピア
翻訳 松岡和子

9/29(土) 12:30 / 18:00
30(日) 12:30
愛知県芸術劇場大ホール
S席 10,000円 A席 8,000円
B席 6,000円(全席指定・税込)
※未就学児入場不可

メ〜テレ他でチケット好評発売中!

【お問合せ】 メ〜テレイベント事業部
Tel.052-331-9966(休日を除く月~金 10:00~18:00)

チケットはメ〜テレ http://www.nagoyatv.com/event/